



人ある限り人権を

# やまびこ人権文化センターだより

2024年9月号

発行 やまびこ人権文化センター 倉吉市中河原 772-6 TEL/FAX 0858-28-4265

## 9月は「身元調査お断り運動推進強調月間」です

### ○身元調査とは

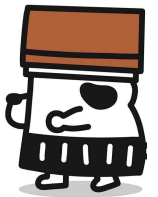
例えば、結婚や就職など、その人にとっての大切な人生の節目に、本人の知らないところで生まれや家柄、家族構成や素行、経歴、交友関係、生活の様子などを調べる行為です。



### ○身元調査がなぜいけないの

身元調査は、

- ①本人の知らないところで話される
  - ②マイナスのイメージを持って調べることが多い
  - ③尋ねる側と答える側の主観と偏見が加わり、正当な評価がされない場合が多い
- 本人がどうすることも出来ない「生まれ」や「家柄」「障がいの有無」などを調べることは、多くの場合、重大な人権侵害であり、差別行為になります。



### ○意識調査の結果からも・・・

Q:結婚のとき身元調査をすることについて (令和元年度 市民意識調査結果より)

選択項目	市	小鴨地区
1 当然である	11.1%	3.8%
2 おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う	18.6%	14.1%
3 間違っていると思うし、すべきではない	47.2%	↑ 57.7%
4 わからない	20.6%	20.5%
5 無回答	2.4%	3.8%

全市では約3割、小鴨地区では約2割の人が、身元調査は「当然である」「反対しても仕方がない」と肯定している。

差別意識や偏見がなくても、調査する側の巧みな言葉によって、つい第三者のことをあれこれ話してしまい、結果として、身元調査に協力してしまう場合もあります。

私たちは、調査の目的等をよく把握して、人権を侵害したり、差別行為につながる調査に協力しないことが大切です。

## 【今月のやまびこサロン・やまびこデイ】

やまびこサロン 9月12日(木) 10:00~11:30

ゆる〜く体操・脳トレゲームをします。

※場所は「やまびこ人権文化センター・小鴨コミュニティセンター」 参加費 100円



★やまびこデイ 10:00~11:00

西 鴨	9月 5日(木)
天 神 野	9月19日(木)
中河原二	9月26日(木)

# 町内学習会が始まりました

7月から各町区で町内学習会が始まりました。  
今年度のテーマ「身近なことから人権問題に気づこう」です。

7月28日(日) 中河原二区自治公民館 職員レポート

初心に帰って部落問題を考えようと、「平安時代から現代までの差別の歴史」をテーマに、倉吉市人権文化センター 下吉所長のお話を聞きました。

3つの柱でお話しをされました。

- ・平安時代の河原者と呼ばれた人たちの役割
- ・「エタ・非人」と呼ばれた人たちの仕事
- ・江戸時代の「身分制度」



## 【参加者からの感想】

- ・江戸時代の生活文化に被差別部落の人たちが深く関わっていたことがわかった
- ・「エタ・非人」がいなければ神事や葬儀もできなかったことがわかった
- ・初めて聞く話が多く参加して良かった

住民20人以上が参加され、差別の歴史を理解し差別を無くしていこうと学びを続けている住民の方々の意識の高さを感じた学習会でした。(松)

## 令和7年度鳥取県育英奨学生(高等学校等奨学資金)予約募集について

県内に住所がある方の子等で高等学校(高等学校に相当する外国の学校のうち教育委員会が認めるものを含む)、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校若しくは専修学校の高等課程(以下「高等学校等」という。)に進学後、奨学資金の貸与を希望する方に対して、進学前に予約奨学生(採用候補者)の募集をします。



【募集人数】 (予定) 250 人

【申請締切】 令和6年9月20日(金)

【書類提出先】 在学中の高等学校等

詳しい内容については、下記の連絡先にお問合わせください。

■鳥取県教育委員会事務局 育英奨学室 TEL 0857-29-7145

## 困りごとや人権侵害 一人で悩まないで 人権文化センターは身近な相談窓口です

人権文化センターは、子どもから高齢者までの様々な人権問題や生活の困りごとについての相談に応じています。市の窓口や関係機関の紹介など随時対応していますので、お気軽にご相談ください。

差別落書き・差別発言などに遭遇されましたら、倉吉市人権政策課(☎22-8130)または、やまびこ人権文化センター(☎28-4265)にご連絡ください。

